

# 令和4年度 事業報告



社会福祉法人菊川市社会福祉協議会

## 内 容

I 法人運営 .....	1
II 地域福祉サービス事業 .....	4
III 在宅福祉サービス事業 (住民の生活支援事業) .....	34
IV 介護保険サービス事業 .....	35
V 障害者総合支援法事業等 .....	37
VI 児童福祉支援活動事業 .....	38

## 事業報告の概要

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する組織として、自治体や目的を共にする様々な活動主体と協働し、住民が地域で支え合う環境づくりを進めるために積極的な役割を果たし、公共福祉サービスや他の民間事業者等では対応し難い人々の生活課題に対する相談支援の充実・強化に努め、福祉を基盤とした「まちづくり」に取り組んできました。

令和4年度も、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、一部事業を中止や縮小した形で実施しました。

地域福祉推進事業については、第4次地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、「みんなでつなぐ しあわせのわ きくがわ」を目指して行政と社会福祉協議会、地域が三位一体となって取り組みを進めました。さらに住民相互が地域で支えあう仕組みを構築し、住民あるいは地域団体・組織と協働して、「顔の見える社会福祉協議会」となるよう、活動基盤の環境整備の推進、住民ニーズに応えた事業展開に努めました。

介護保険事業については、地域で暮らす高齢者等を支える在宅サービスの主たる担い手として、介護サービスの質の向上に努めました。

各事業所の目標を掲げ、目標達成に向け、積極的な利用者の受入やコスト削減を意識した業務の遂行に努力しましたが、新型コロナウイルス感染拡大や令和5年度からの一部事業縮小等にあたり利用者を他の事業所へ移行等調整したため、収支は大幅な赤字という結果となりました。

児童館事業では、乳幼児親子から小・中学生、高校生までが気軽に利用でき、親子や大人・子ども同士の「出会いとふれあいの場」となるように自由来館と交流事業を行いました。

子育て支援センター事業は、子どもと育児をする人たち（家庭・地域）を応援し、子育ての不安や悩みの解決、子育て支援活動を目的に各種事業を行い、住民のニーズに応じた事業展開を図りました。

今後、社会福祉協議会がこれらの役割・事業を住民に対し存分に発揮し、住民とともに自助・共助・互助を基本とした『地域の福祉力』の強化に取り組み、開拓性、即応性、柔軟性を活かした事業展開が可能となるよう、社会福祉協議会としての考え方を整理し、将来に対しての方向性も確立させながら取組みを強化していきます。

## 事業報告書の付属明細書について

この事業報告書を補足すべき重要な事項はないので付属明細書は作成していません。

## I 法人運営

事業内容は委託事業や地域福祉事業、介護保険事業など多様化しており、法人としての経営管理が最重要であり、適切な法人運営や事業経営を行うために、コンプライアンス(法令遵守)及び予算準拠に徹し、事業全体の管理や正確な事業執行が把握できる体制整備と将来的に安定した組織強化に努めた。

### 1 社会福祉協議会の基盤強化

#### (1) 法人運営

令和4年度法人運営として、理事会を4回、評議員会を3回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

#### (2) 会員の拡大

令和4年度 会費納入総額 10,892,600円 (令和3年度 10,741,800円)

##### 【内訳】

種 類	一 口	金 額	備 考
一般会費	一世帯 @800	10,033,600円	12,542世帯
施設・団体会費	施設会員 @3,000	66,000円	22施設
	団体会員 @1,000	88,000円	6団体
賛助会費	法人会費 @3,000	657,000円	164法人
	個人会費 @1,000	48,000円	12人

#### (3) 理事会・評議員会の運営

##### ア 理事会

###### (第1回)

期 日 令和4年6月8日(水)

会 場 六郷地区センター

出席者 理事9名 監事2名

報 告

第1号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業継続計画(BCP)の策定について

第2号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会介護保険事業の検討について

議 案

第1号 令和3年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について

第2号 令和3年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について

第3号 令和4年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第1次補正予算について

第4号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和4年度第1回定時評議員会の開催

日程等及び議案等について

###### (第2回)

期 日 令和4年9月14日(水)

会 場 六郷地区センター

出席者 理事11名 監事2名

報 告

- 第3号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について  
議案
- 第5号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
- 第6号 令和4年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第2次補正予算について
- 第7号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和4年度第2回評議員会の開催日程等及び議案等について

(第3回)

- 期日 令和5年3月8日(水)
- 会場 六郷地区センター
- 出席者 理事9名 監事2名
- 報告
- 第4号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告について
- 第5号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会介護保険事業について  
協議
- 第8号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会理事の選出について
- 第9号 菊川市居住支援協議会の設置について
- 第10号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について
- 第11号 令和4年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第3次補正予算の承認について
- 第12号 令和5年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会役員等賠償責任保険契約について
- 第13号 令和5年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画の承認について
- 第14号 令和5年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算の承認について
- 第15号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会令和4年度第3回評議員会の開催日程等及び議案等について

(第4回)

- 期日 令和5年3月13日(月)
- 方法 決議の省略
- 協議
- 第16号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

イ 評議員会

(第1回)

- 期日 令和4年6月24日(金)
- 会場 六郷地区センター
- 出席者 評議員13名 理事3名 監事2名
- 報告
- 第1号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業継続計画(BCP)の策定について
- 第2号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会介護保険事業の検討について  
協議
- 第1号 令和3年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業報告の承認について
- 第2号 令和3年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算の承認について

第3号 令和4年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第1次補正予算について

(第2回)

期 日 令和4年9月28日(水)

会 場 六郷地区センター

出席者 評議員11名 理事3名 監事2名

報 告

第3号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

協 議

第4号 令和4年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第2次補正予算について

(第3回)

期 日 令和5年3月16日(木)

会 場 六郷地区センター

出席者 評議員12名 理事3名 監事2名

報 告

第4号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会介護保険事業について

第5号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正について

第6号 菊川市居住支援協議会の設置について

協 議

第5号 社会福祉法人菊川市社会福祉協議会理事の選任について

第6号 令和4年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第3次補正予算の承認について

第7号 令和5年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会事業計画の承認について

第8号 令和5年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算の承認について

ウ 監査

① 月例監査 毎月25日前後に実施

② 決算監査 令和4年5月24日(火)

(4) 実習生等の受入

ア 社会福祉士を目指す学生の実習受入

期間	日数	学校名	人数
8月8日～9月21日	24日間	聖隷クリストファー大学	1名
8月15日～9月14日	25日間	静岡福祉大学	1名
9月26日～10月27日	24日間	静岡県立大学短期大学部	1名
2月13日～2月22日	9日間	静岡福祉大学	1名

## II 地域福祉サービス事業

地域福祉サービス事業は、福祉のまちづくりを基本とした事業を実施するために小地域福祉活動の推進を図った。職員が積極的に地域に出向き、各地区センターを拠点とし、地域住民と一緒にその地域を考え、共に小地域福祉活動を展開する予定であった。

また、地域に住む一人暮らし高齢者等の見守り活動など地域のさまざまな問題やニーズにも敏感に反応し、事業展開につなげていけるよう地域住民や社会福祉事業者と共に地域福祉の推進・充実を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業の規模を縮小したり、中止した事業もあった。

### 1 地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価

#### (1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

福祉課と共同事務局を担い、令和4年度から5年間の「第4次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」推進評価のための委員会を開催した。

「推進委員会の開催」

日にち	内容
令和4年9月30日（金）	・第3次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画の報告・評価について ・第4次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画の進捗管理・評価方法について

### 2 市民福祉教育の推進事業

#### (1) 市民社会福祉大学

令和4年12月19日（月）に中央公民館において、講師「土屋幸己氏」による『地域の支え合い活動を広げるために』～みんなで創る新しい支え合い・助け合い社会～を演題として講演会を開催しました。

参加者は65人であり、アンケートを行ったところ、満足が32人、やや満足が13人、無回答が1人でした。

#### (2) みんなのしあわせ懇談会

生活支援コーディネーター事業の協議体を“みんなのしあわせ懇談会”として開催した。市全体で年4回開催、各地区単位の懇談会もそれぞれ1回開催し、地域福祉推進の現状や課題を意見交換しました。

#### (3) 地域福祉教育実践校助成事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を、学校と連携しながら幅広い福祉学習の機会として提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内9小学校、4中学校、1高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・打ち合わ



せ等に関わり各校の取り組みを支援した。

### 3 小地域福祉活動の推進事業

#### (1) 地域福祉推進基礎組織育成事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置して地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

##### ① 各地区の取り組み

###### ア 西方地区

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大の影響はあったものの、堀田地区を除きサロン開催できた。ただ、サポーターの高齢化もあり、堀之内サロンは今まで年2回実施していたが今年度から1回に減ってしまった。

今年度も引き続き、堀之内小学校6年生児童への卒業祝いにコサージュを制作した。

##### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	6回開催	—
公文名サロン	5月26日(木) 1回	—
堀田サロン	11月24日(木) 中止	
堀之内サロン	12月8日(木) 1回	
沢田サロン	6月23日(木) 1回	
田ヶ谷サロン	10月27日(木) 1回	
コサージュ制作	2月～3月	—

###### イ 町部地区

町部地区を3つの地域に分け、高齢者のふれあいいきいきサロンを実施してきたが、サポーターの高齢化により解散してしまった。

各自治会で小さな体操を主に行う集まりは実施されているので、見守っていきたい。

##### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
緑ヶ丘わかばの会	毎週木曜日	10名程度
きくるわかばの会	月1回 月曜	20名程度

###### ウ 加茂地区

サロン活動として、ゆうゆうサロン、小川端サロン、白岩下サロン、白岩段サロン、白岩東投げ所、三軒家憩の場、長池くつろぎサロンが引き続き実施された。新たに、三

軒家憩いの場にてふまねつとを実施する団体が立ち上がり、月1回程度の頻度で体操を楽しんでいるとのことだった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した所もあった。

しめ飾りを一人暮らし高齢者に届ける企画に関しては、今後は各地区での活動を充実させていくことに置き換えることとなった。

内容・実施状況・参加人数

内容	時期・開催回数	中止した回数
生き生き部会	7,10,1月・3回	—
ゆうゆうサロン（加茂地区全体）	毎週水曜日・39回	13回
小川端サロン （対象：80歳以上、ひとり暮らし高齢者、 日中ひとり暮らしの高齢者）	5,12月・2回	1回
白岩下サロン（対象：77歳以上）	6,10,12,3月・4回	—
白岩段サロン楽楽クラブ （対象：70歳以上）	月1回程度・—	—
白岩東拠り所（対象：白岩東自治会住民）	毎月第一水曜日・11回	1回
三軒家憩の場（対象：三軒家自治会住民）	毎月第一火曜日・12回	—
長池くつろぎの会	毎月第一金曜日・5回	6回
しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画	今年度より実施しない	—

## エ 内田地区

西平尾サロンとひだまりの会サロンが開催された。

「徳々サロン」は東平尾、平尾、西平尾の3地区で実施していたが、代表が退任されたことで、東平尾、平尾の2地区は実質解散となった。今年度は西平尾サロンが1度開催され、来年度もできる限り開催したいとのことだった。西平尾サロンの開催時に平尾サロンの参加者にも声をかけたこともあり、合同開催の様な雰囲気だった。

「ひだまりの会」は内田全地域の一人暮らし高齢者の方、日中一人の方等を対象とし、レクリエーションやおしゃべりなどを楽しんでいた。新型コロナウイルスの感染拡大もあり、昼食はなしで午前中のみで開催となった。

また、福祉部会では内田地区全体としての地域福祉の在り方についての協議や、研修を行う予定だったが、コロナの影響でほぼ中止となった。

### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
福祉部会		—
地域サポーター会議	4回	—
東平尾サロン（東平尾公民館）	解散	—
平尾サロン（西平尾公民館）	休止	—
西平尾サロン（西平尾公民館）	3月14日 1回	—
ひだまりの会（内田地区センター）	5,11,2月 3回	—

## オ 横地地区

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、七重会配食事業が中止となった。いきいきサロンに関しても開催時期にコロナが感染拡大したため中止となった。七重会での活動が縮小していることもあり、今後連絡会などで話し合いを重ねていくとのことだった。

### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	1回開催	—
七重会配食	中止	—
横地いきいきサロンへの参加	中止	—
横地地区センターまつりへの参加(バザー販売)	11月13日(日)	—

## カ 六郷地区

六郷まちづくり協議会地域福祉部では、高齢者を対象に救急医療キット配布事業の意味を理解し正しく使用してもらうために、救急医療キット説明会を地区センター利用団体や自治会高齢者対象の集まりの場で行い、希望者へ配布を行った。高齢者サロンの活動は宮下地区のみ開催され、青空サロン、ひばりの会については、新型コロナウイルス感染症の影響で今年度も中止となった。六郷地区内で活動するボランティア団体が集ま

る「ろくごうの集い」も中止となった。5月にはNPO法人ハートあんどハートが、地域のみなさんが気軽に集まれる居場所のような場所を作りたいと「居場所カフェこくる」をオープンした。六郷まちづくり協議会から支援を受けて運営している。口コミ等で広がり徐々に来客者が増えている。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
ろくごうの集い	中止	—
青空サロン	中止	—
ひばりの会	中止	—
宮下おしゃべりサロン	6月 10月29日(土)	— 9名
居場所カフェこくる	毎週(水)(木)(金)	—
アルモニーdeサロン	毎月第2.4(火)	—

キ 河城地区

友田、沢水加、上倉沢の3地区を除いた和田、東富田、西富田、吉沢、潮海寺では高齢者サロンが開催された。

河城コミュニティ協議会の健康福祉部では、健康講座「うつ病を知ろう」の受講、フェスタ河城での出し物、12月に健康推進委員と協働で「あるかまいか河城」を開催した。

上倉沢では、新しく有志の方数名で「脳いきいきサロン」を立ち上げ、月に2回和松会講師の脳トレを受けている。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
和田おたっしゅクラブ	5月20日(金)	20名
	6月22日(水)	—
	7月12日(火)	—
	9月19日(月)	—
	11月15日(火)	—
	12月18日(日)	—
	1月29日(日)	—
上倉沢ふれあいサロン		
東富田ふれあいサロン	10月、3月	—
西富田ふれあいサロン	年4回	—
沢水加いきいきサロン	開催なし	
吉沢あじさいの会	7月16日(土)	—
	11月8日(火)	25名
	3月8日(水)	22名

潮海寺もみじの会	6月28日(火)	14名
	8月4日(木)	—
	8月16日(火)	—
	9月13日(火)	—
	10月18日(火)	13名
	11月 日(土)	—
	3月14日(火)	—
友田有志会	開催なし	

ク 平川地区

(ア) CART ひらかわサポーター

19名の地域サポーターが、平川地区にお住まいの一人暮らし・日中独居(75歳以上)高齢者10名の見守り活動を随時行った。この活動は、日常的な見守りが必要な人のちょっとした変化や異変に気づくことが重要であり、各担当地区の民生委員・児童委員、地域住民(近隣)の御協力を得て実施している。

また、高齢者が、安全・安心を確保することを目的に、万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える救急医療情報キットの配布と更新作業を進めた。現在214名に配布し、地域普及活動をしている。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12回	10名
ふるさと夏まつり小笠への参加	中止	
ふれあい広場への参加	中止	
ひらかわ会館まつりへの参加	11/5(土)展示、11/6(日)音楽祭のみのため不参加	
代官屋敷梅まつり	不参加	
平川地区の見守り運動	随時	
救急医療情報キットの普及	随時	
堤サロン(堤公会堂)	6/30(木)、10/27(木)、11/24(木)に開催	12名



(イ) おもしろがってサロン

16名の地域サポーターが、ひらかわ会館において、高齢者の居場所づくりとなるサロンを4回開催することができた。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
おもしろがってサロン	6/7(火)、9/28(水)	15名ずつ
6, 9月は午前・午後と分けて開催	12/6(火)、2/22(水)	30名



## ケ 嶺田地区

26名の地域サポーター（サポーターみねだ）と民生委員・児童委員等が中心となってみねだ会館を拠点に小地域福祉活動を展開した。

「地の神様で地域づくり」では、地域から参加者を募り地域間と世代間交流を行った。

「みねだお元気会」では、出前講座とレクレーションを行いました。

「災害時にも使える福祉見守りマップづくり」では、自治会長や防災委員に参加を呼び掛け、地域で福祉的な見守り支援や災害時に支援の必要のある方を確認し、各自治会単位で見守りマップを更新した。

「ふれあい節分」では、「節分テイクアウト」とし、福豆・お菓子をドライブスルー方式で配布した。

### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12回開催	—
災害時にも使える福祉見守りマップ更新作業	堂山 7/17（日） 中嶺田 7/17（日） 大石 7/17（日） 東嶺田 7/17（日） 西嶺田 7/17（日） 西ヶ崎 7/31（日）	15名 21名 13名 17名 8名 9名
みねだおげんき会（高齢者サロン）	7/29（金）	47名
地の神様で地域づくり	11/20（日）	29名
ふれあい節分	1/29（日）	153袋
地域講演会	10/12（水）	40名



## コ 小笠南地区

「家事援助サービス事業」を実施し、地域に住まわれる支援が必要な方に対する、家事における簡易な困りごとの支援を継続して行った。

「高橋中サロン」を2回開催することができた。

今年度は、「地の神様作り」、「正月飾りづくり」、「地域福祉講演会」を開催することができた。

次年度以降、代表を務める方の不在や、みなみやまの会での活動が難しい方が増え、令和4年度で解散となった。

### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
出前サロン	2回開催	—
地の神様作り	12/6（火）	14名
ふるさと夏まつり小笠への参加	中止	
正月飾りづくり	12/24（土）	9名
地域福祉講演会	11/20（日）	12名
みんなみだよりの発行	年間12回発行80～90部/1回	—



## サ 小笠東地区

福祉見守りマップは、くすりん全室を使用して行った。

今年度の福祉講演会では「リニア中央新幹線 南アルプストンネル工事」について静岡県暮らし環境部環境局の方を迎え、大井川水系のことや、南アルプスで守るべき生物の多様性について学んだ。

### 内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	2回開催	—
福祉見守りマップ更新作業	6/26（日）	
福祉講演会	9/21（水）	23名
地の神様で地域づくり	中止	
くすりん豆まきの会	中止	
お花見歩こう会	3/25（土）雨天中止	



おかえりなさいコール運動	毎月第2水曜日	
認知症予防講座（平成29年1月～）	毎月第1・3水曜日	—
ボランティアサロン	毎月第2・4金曜日	—



## (2) 生活支援コーディネーター事業

各日常生活圏域に1名ずつ生活支援コーディネーターを配置し、地域における①資源開発、②ネットワーク構築、③ニーズと取り組みのマッチングを行った。また、生活支援等サービス体制整備のために多様な主体による定期的な協議の場として協議体を設置し、情報共有及び連携・協働の推進を図った。

コロナ禍の中、地域に出向いて「居場所・買い物・移動・草刈り」に関するニーズの把握に努めるとともに、住民と地域とのつながりをコーディネートするよう努めた。担い手については、各養成講座を開催した。

地域の居場所については、昨年度から開所している居場所の継続支援を行うとともに、居場所開所の検討を行っている地域への働きかけを行った。買い物支援・移動支援については、情報提供、説明に努めた。

### (ア) 生活支援

事業目標	活動内容
ニーズ把握	<p>① PR【活動の周知】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活支援コーディネーターチラシを作成し情報発信 地域に出向く際使用</li> <li>・SNSによる情報発信</li> </ul> <p>② 地域に出向き情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での地域活動の把握</li> </ul>
地域資源の開発	<p>① 地域資源の把握【見える化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイルの充実 各中学校区別にファイルを用意し、把握した情報を記入</li> </ul> <p>② 地域包括支援センターとの意見交換</p> <p>令和3年度より行っていない</p> <p>③ ケアマネジャーとの意見交換等</p> <p>連絡会：令和4年12月23日(金)</p> <p>④ 地域資源では対応しきれない生活ニーズについて協議体につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈りボランティア</li> </ul> <p>⑤ 第2層みんなのしあわせ懇談会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小笠地区 6/10(金)小笠南、6/15(水)平川、6/28(火)小笠東、7/1(金)嶺田</li> <li>・菊川西地区 6/27(月)横地、7/13(水)町部、7/15(金)内田、7/22(金)加茂、8/2(火)西方</li> <li>・菊川東地区 6/22(水)河城、6/29(水)六郷</li> </ul>

事業目標	活動内容
活動担い手育成	<p>①ヘルプマンミーティング</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問傾聴ボランティア活動者を対象にミーティングを開催</li> <li>第一回目：令和4年6月21日（水）</li> <li>令和4年度は1回のみ</li> </ul> <p>②「福祉有償運送運転者講習会」</p> <p>日 時 令和4年7月5日(火)6日(水)午前9時30分～午後4時00分 令和4年11月8日(火)9日(水)午前8時45分～午後3時50分</p> <p>会 場 松秀園・自動車学校</p> <p>講 師 社会福祉法人職員等</p> <p>参加者 1回目11名、2回目10名</p> <p>③「傾聴ボランティア育成講座」</p> <p>日 時 令和5年2月7日（火）午後1時30分から午後3時</p> <p>会 場 菊川市役所庁舎東館「プラザきくる」1階</p> <p>講 師 古井 慶治氏（ふるい後見事務所認定社会福祉士）</p> <p>参加者 10名</p> <p>④「福祉有償運送運転手現任研修」</p> <p>日 時 令和5年1月17日(火)午前10時15分～午前11時30分 令和5年1月25日(水)午前10時15分～午前11時30分 令和5年2月24日(金)午後1時30分～午後3時00分</p> <p>会 場 菊川市六郷地区センター 多目的ホール</p> <p>参加者 福祉有償運送運転手</p>
ネットワーク化の推進	<p>① 各地区コミュニティ協議会との連携</p> <p>② 社会福祉法人との連携</p>

(イ) 協議体（第1層みんなのしあわせ懇談会）

開催日	議題
第1回 令和4年7月 19日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度の取り組みについての課題と意見</li> <li>・令和4年度みんなのしあわせ懇談会（2層）について</li> <li>・令和4年度ボランティア講座日程について</li> </ul>
第2回 令和4年9月 30日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2層みんなのしあわせ懇談会結果報告</li> <li>・ふじのくにむすびばについて</li> <li>・今後の講座について</li> </ul>
第3回 令和4年12月 13日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2層みんなのしあわせ懇談会からみえた課題</li> <li>・社協として必要な取り組みについて</li> <li>・今後の講座について</li> </ul>

第4回 令和5年3月 9日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度生活支援の取り組みについて</li> <li>・次年度の意識調査について</li> </ul>
------------------------	--

(ウ) 第2層みんなのしあわせ懇談会

開催日	議題
小笠地区 令和4年	
6月10日(金)	小笠南地区 みなみやまの会、民生委員：10名参加
6月15日(水)	平川地区 CARTひらかわ：9名参加
6月28日(火)	小笠東地区 そんだもんで東、民生委員、自治会：17名
7月1日(金)	みねだ地区 みねだサポーター、民生委員、自治会：14名
菊川西地区	
6月27日(月)	横地地区 サポーター、民生委員：6名
7月13日(水)	町部地区 またきてカフェ in 報恩寺実務者会議メンバー
7月15日(金)	内田地区 福祉部会、民生委員、サロン代表者：18名
7月22日(金)	加茂地区 生き生き部会メンバー：14名
8月2日(火)	西方地区 地域サポーター：4名
菊川東地区	
6月22日(水)	六郷地区 まち協正副会長、地域福祉部会、民生委員：9名
6月29日(水)	河城地区 コミ協健康福祉部、民生委員、サロン代表者：17名

(エ) 居場所

常駐型居場所モデル
<p>① 地域に出向き情報収集 随時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちの居場所」を開催</li> </ul> <p>日時：毎月第2・4木曜日 午前10時～午後3時 ※第4は午後1時まで</p> <p>場所：東部ふれあいプラザ</p> <p>※居場所の住人をヘルプマン、運転ボランティアの関わりあり</p> <p>② 継続支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2地区センター（小笠東・小笠南）、3自治会（佐栗谷・堂山・花水木）</li> <li>・5月より六郷地区、ハートあんどハートにて「ここくるカフェ」オープン</li> </ul>
寺・空き家活用モデル
<p>① 地域に出向き情報収集 随時</p> <p>② 継続支援 またきてカフェ in 報恩寺（町部）</p>

### (オ) 買い物

あいのりタクシー事業
・令和4年度より事業中止
社会資源活用モデル
① 地域に出向き情報収集 随時 ② 継続支援 ・買い物バスの実施（奥の谷自治会）11月中止 ・移動販売車 情報提供および現状把握 ③ 情報提供

### (カ) 移動

居場所・サロンサポートモデル
① 地域に出向き情報収集 随時 ② 検討・実施 まちの居場所での運転ボランティア
その他
① 地域に出向き情報収集 随時 ② 検討・実施

### (キ) 情報

事業目標	活動内容
情報交換	① 情報交換会 WEB開催にて他市町、他県からの情報提供あり ② 連携・協力

### (3) ふれあい健康づくり

各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座を開催した。



開催日時

回	開催日	講師	参加人数
1	令和4年8月22日(月) 午後1時30分～3時30分	島田市レクリエーション協会 事務局長 青野 宏子 氏	19名
2	令和4年10月29日(土) 午後1時30分～3時30分		16名

場所 六郷地区センター 多目的ホール

(4) 地域巡回型介護レクリエーション予防出前講座

ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、市内の各地区にある老人クラブ(単位老人クラブ)、地域サロン、自治会に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。

また、高齢者のサポート活動をする上で必要なレクリエーション活動の取り組みをレクリエーション活動登録者(20名)と共に地域に出向き実施した。



講座開催状況

	参加者	内容
出前講座 (キャラバンメイト)	25名	認知症サポーター養成講座
地域巡回型介護レク予防 出前講座	93名 (男性6名 女性69名 スタッフ18名)	自宅でも気軽に実践できる健康体操 レクリエーション
レクリエーション活動登録者同伴 出前講座	235名 (男性43名 女性159名 スタッフ33名)	高齢者のサポート活動 レクリエーション

## 4 広報・啓発事業

### (1) 広報活動事業

地域福祉推進への意識啓発を目的に「社協だより」「ホームページ」「ブログ」「市広報」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

- ① 社協だより 発行回数 月1回 計12回 発行部数 15,700部/月
- ② ホームページの運営及びブログによる情報発信

### (2) ふれあい広場

実施を予定していた会場（市民総合体育館）が新型コロナウイルスワクチン接種会場となったことから、令和3年度に引き続き中止した。

### (3) 菊川市社会福祉大会開催事業

近年、私たちを取りまく環境は、少子高齢化の進行とともに、困窮・貧困、虐待、孤立死、自殺、DV（家庭内暴力）被害、ひきこもりなど、なかなか解決には至らない深刻な福祉・生活問題が存在しており、既存の社会保障・社会福祉制度では十分に対応しきれていない課題が生じていることは多くの人々が感じているところである。さらに、コロナ禍が長期化する中、経済的な孤立・孤独の深刻化等で、地域生活課題が広がっており、日々の生活を支える問題が深刻さを増している。また、静岡県内でも、集中豪雨が頻発し、突如の自然災害による備え、防災対策の必要性がこれまで以上に認識され、地域住民による様々な取り組みが行われている。

このように、誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人々が自助・共助・公助の下に持てる知恵と能力を結集し、地域力を高めるために開催した。

名 称	令和4年度菊川市社会福祉大会		
主 催	菊川市社会福祉協議会		
日 時	令和5年2月11日(土・祝)午後1時00分～		
会 場	菊川文化会館アエル小ホール		
参 加 者	243名		
内 容	菊川市社会福祉協議会会長表彰	個人 29名	1団体
	菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈	個人 2名	1団体
	静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達	2団体	

#### —大会宣言可決—

講 演（テレビ寺子屋公開録画）

テーマ 『忘れる力』

『ピンピン、ひらりは脚の健康から』

講 師 鎌田 實 氏  
(医師・作家)



#### (4) 障がい者理解普及啓発事業

##### ① インター前花壇の花植え

障がい者と学生ボランティアが美化活動を通して交流し、障がいへの理解を深めることを目的に開催した。また、年間をとおして、水かけボランティアと協力し、草取りや水かけを行った。

##### 【第1回】

日 時 令和4年6月11日（土）

場 所 東名菊川インター

協 力 社会福祉法人草笛の会かすが、社会福祉法人Mネット東遠、NEXCO中日本、おっ撮りカメラ隊

後 援 菊川市

##### 【第2回】

日 時 令和4年12月17日（土）午前9時30分～午前11時00分

場 所 東名菊川インター

協 力 社会福祉法人草笛の会かすが、社会福祉法人Mネット東遠、NEXCO中日本、おっとりカメラ隊

後 援 菊川市

##### ② グラウンドゴルフ交流会

菊川市内の精神障がい当事者の交流を深め、地域移行・地域定着の促進を図ることを目的に開催した。

日 時 令和4年11月24日（木）

場 所 菊川市尾花運動公園

協 力 菊川市立総合病院デイケア、社会福祉法人Mネット東遠、ジョブステーションしずおか、あしたばの会、西風の会、菊川市民生児童委員（障がい者福祉部）

#### (5) 共同募金運動推進事業

##### ① 住民参加による共同募金配分（地域福祉活動等支援助成事業審査会）

##### ② 歳末たすけあい募金配分金事業（配分決定世帯 40世帯）

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行している。お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や母子家庭など援助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分した。

##### ③ 歳末たすけあい募金助成事業（事業所利用者 149人 事業所 6ヶ所）

障害者自立支援法に規定する就労継続支援B型事業所（以下、事業所）の工賃が低く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。



(6) 大規模災害被災時対応訓練

今回の訓練では、ICT を活用した内容で実施した。

日 時 令和4年9月4日（日）

協 力 株式会社アユト、菊川災害ボランティアコーディネーター

## 5 総合相談及び生活支援事業

### (1) 福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施し、来所及び電話相談を受け付けた。

また、必要に応じて関係機関との連携を図り、継続的な支援を行った。

相談日時 月～金 午前8時15分～午後5時00分

相談場所 プラザけやき

相談員 社会福祉協議会職員(福祉総合相談員)

相談件数 123件 (令和3年度 121件)

### (2) 心配ごと相談事業

毎月4回相談日を設け、来所による相談を実施した。家族に関する相談を始め、医療、生計など、多岐にわたる相談に対応した。

また、相談員の資質向上のため、相談員研修会を2回開催する計画であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回のみ開催した。

相談日時 毎月4回 原則1日、20日 午前9時00分～正午

5日、15日 午後1時00分～午後4時00分

※休日と重なった場合は、次の平日に開催。ただし、会場の都合により変更有。

場 所 プラザけやき (1日、15日) 中央公民館 (5日、20日)

相談員 民生委員児童委員12名 人権擁護委員6名 行政相談委員2名

相談件数 19件 (令和3年度23件)

		令和4年度		令和3年度	
		プラザけやき	中央公民館	プラザけやき	中央公民館
相談件数		12件	7件	14件	9件
処理 状況	解決	5件	1件	1件	0件
	再来	0件	2件	2件	24件
	民生委員	4件	0件	0件	0件
	他機関	8件	1件	2件	14件
	その他	7件	5件	6件	10件

### (3) 結婚相談事業

毎月2回の結婚相談日を設け、結婚相談所登録者からの相談に応じた。

また、月1回の定例会と年4回の四市一町結婚相談員連絡会においては、結婚相談員同士の情報交換や意見交換を行った。(菊川市、磐田市、袋井市、掛川市、森町)

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため1回中止とした。

同時に各市町担当者間の連携を図り、よりよい結婚相談所の運営に努めた。

相談場所 プラザけやき  
 相談日時 毎月第1金曜日 午後6時00分～午後9時00分  
 毎月第3日曜日 午前9時00分～正午  
 相談員 10名（1回の相談を2名で対応）  
 任期 令和3年9月1日～令和6年8月31日

相談実績

	令和4年度	令和3年度
	プラザけやき	プラザけやき
延開催回数	24回	14回
登録者数	69名（男性58・女性11）	72名（男性55・女性17）
相談日受付件数	158件	139件
相談日外活動件数	291件	198件
見合い設定件数	70件	66件
結婚成立件数	女性2名 男性2名	0名
市結婚相談員連絡会	12回	10回
四市一町結婚相談員連絡会	3回	1回

(4) 生活福祉資金貸付事務及び相談支援

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

新規貸付件数

貸付資金種別		令和4年度	令和3年度
総合支援資金	生活支援費	34件	162件
	住宅入居費	0件	0件
	一時生活再建費	0件	0件
緊急小口資金		2件	179件
臨時特例つなぎ資金		0件	0件
福祉資金		0件	0件
教育支援資金		0件	0件
計		36件	341件

(5) 小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

<貸付件数>

貸付資金種別	令和4年度	令和3年度
小口資金	2件	6件

(6) セーフティネット支援ネットワーク事業

地域において、既存制度では対応できない人、制度の狭間にいる人、生活困窮から必要なサービスを受けられない人及び重複した生活課題を抱える人等の支援を必要とする人々に対し、菊川市内の社会福祉関係機関が連携し、継続的な相談支援を行なうとともに、必要に応じて経済的援助を行ない、自立した生活を支援するためにネットワーク構築するための会議を月1回開催した。

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定をすることに不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との3者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。

<相談件数・利用者数>

	令和4年度	令和3年度
相談件数	284件	249件
利用契約者	10名	11名

(8) 安心見守りサービス事業

金銭管理が上手くできないなど、生活上何らかの不安がある人に対して、定期的な見守りや福祉サービスの利用に関する相談に応じ、料金の支払いや日常の金銭管理等をしたりすることで、できるだけ自立して地域で生活が送れるように支援した。

<利用者数>

	令和4年度	令和3年度
利用契約者	17名	11名

(9) 自立相談支援事業（生活困窮者自立支援法事業）

ア 自立相談支援事業

本人、家族、関係機関等から生活困窮状態に関する相談を受け付けた。経済的困窮や病気を抱えている相談があった。

抱えている課題を分析し、継続的な支援が必要となった場合は、それを解決できるようなプランを策定した。

計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関の参加による支援調整会議を毎月開催した。

<相談件数・利用者数>

	令和4年度	令和3年度
新規相談受付件数（本人同意なしを含む）	63件	213件
新規相談申込件数（本人同意ありのみ）	61件	10件
プラン策定前自立	0件	3件
前年度支援継続件数	13件	11件
支援決定・確認件数(再プランを含む)	5件	8件
支援終了者件数	6件	5件

イ 家計相談支援事業

生活困窮状態に関する相談支援の利用者で、1人では上手くお金を使うことができない人に対し、家計を管理するための助言を提供したり、さまざまな支援につないだりすることで、自ら家計を管理できるようになるために一緒に収支を確認するなどの支援を行った。

<利用者数>

	令和4年度	令和3年度
家計相談支援利用者数	3名	3名

(10)非常時あんしん対策事業

自然災害や市民生活に不安を及ぼす不測の事態に備え、市民の安心とボランティアや職員等が安心して活動できるよう、そして、平常時には生活困窮者等へ提供できるよう食料等の備蓄を行った。

また、食料等については、フードバンクふじのくにのフードドライブという市民等からの食料寄贈の取り組みに協力し、それにあわせて、市内関係者とネットワークづくりも行った。

フードドライブへの協力

	時期
第1回	8月
第2回	1月

(11)「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み

「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族に対し、相談や支援を行った。

ア ひきこもり・不登校相談

ひきこもりや不登校についての本人・家族等の相談に応じた。

相談件数 72件

## イ 中間的就労の支援

昨年度に引き続き、ひきこもりになっている方が福祉施設での就労体験につながっており、継続できた。

相談件数 0件

就労体験利用者実人数 1名

## (13) 成年後見推進事業

### ア 法人後見事業

本会が後見人等になり、市民後見人養成講座を修了した人等の協力を得て権利擁護が必要な人を支援した。

受任件数 8件（後見2件、保佐3件、補助1件、監督2件）

### イ 中核機関（広域）運営事業

市からの委託により、掛川市、御前崎市、菊川市の3市にて広域で行う中核機関機能について、事務局として運営を行った。

#### ① 成年後見制度利用促進委員会

回数	月日	内容
第1回	令和4年5月25日（水）	委員長選任 第3期市民後見人推薦名簿登録審査（掛川市）について
第2回	令和5年1月25日（水）	第2期及び第3期市民後見人推薦名簿登録審査（御前崎市）について 令和4年度市民後見人養成講座修了生フォローアップ研修会について 令和5年度市民後見人養成講座開催について 令和5年度会議スケジュールについて

#### ② 事例検討会

回数	全12回（月1回）
会場	オンライン
内容	2次スクリーニング・受任調整等

### ③ 家庭裁判所掛川支部との情報交換会

回数	月日	内容
第1回	令和4年10月21日(金)	森町中核機関について 東遠地域中核機関について 家庭裁判所掛川支部への事前質問事項について
第2回	令和5年3月3日(金)	令和4年度中核機関の取り組みについて 令和5年度中核機関の取り組み及び市民後見人養成講座等について

#### (14) 介護員養成研修

介護初任者研修を市内の社会福祉法人等の協力により開催し、介護員の養成を行った。

実施日 令和4年11月12日～令和5年2月25日(全15回)

受講人数 12名

#### (15) 居住支援法人事業

様々な事情により賃貸住宅への入居が難しい方が円滑に入居できるよう、入居に関する相談や情報提供、入居後の見守りや生活全般のサポートなどの支援を行った。

ア 相談件数 292件

イ 入居中支援 15件

ウ 入居実績 2件

##### エ 居住支援に係る勉強会

実施日時：令和4年12月2日(金)午後1時30分～午後3時30分

内容：講義「居住支援協議会とは？」

意見・情報交換

講師：岡部真知子氏(福山平成大学福祉健康学部福祉学科教授)

参加人数：18人

#### (16) ふらっとスペース(発達障がいの方の居場所事業)

##### ア ふらっとスペース

東遠地区生活支援センターとの共催にて、発達障がい等によりひきこもりがちな方を対象とした居場所を開設した。

45回(月4回程度) 延べ人数 195名

##### イ 作業の会

ひきこもりになっている方等の居場所づくりとして、プラザけやきにおいて、軽作業を行った。

24回（月2回） 延べ人数 101名

## 6 福祉サービス事業

### (1) 福祉有償運送事業

菊川市に在住する身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施した。

令和4年度 運行実績 (R3実績 1,590件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	127	133	153	138	117	136	123	131	136	118	116	154	1,582

### (2) 特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業

福祉用具の貸与を行った。高齢者から若年者まで、幅広い年齢層で利用があった。地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介も多数あった。

#### 《年間利用実績》

貸与機種	貸付台数	
	令和4年度	令和3年度
介護用ベッド	21台	18台
車椅子	134台	139台
リクライニング車椅子	5台	15台
シャワーチェア	8脚	10脚
浴槽内イス、バスボード	5台	2台
浴槽手すり	6台	5台
歩行器・歩行車	5台	11台
歩行杖	0本	1本
ポータブルトイレ	29台	25台
その他（スロープ）	9台	16台

### (3) 福祉車両の貸出

公共交通機関を利用することが困難な障がい者(車いす生活者、高齢者)の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車輛(スロープ、リフト付)の貸出を行い、93名が利用され



た。

令和4年度福祉車両貸出実績 (R3実績 507件)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	31	30	25	32	41	26	36	45	40	35	21	33	395

(4) 視覚障がい者外出支援事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

総派遣人数 12名 (令和3年度 1名)

派遣時間 30.0時間 (令和3年度 3.0時間)

重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者 10名

(5) レクリエーション用具等貸出

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品(48種類)を整え、貸し出しを行った。

今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんで頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

令和4年度貸出件数 80件 (令和3年度実績 77件)

## 7 補助金及び助成金交付事業

### (1) 補助金等交付事業

- ア 菊川市遺族会
- イ 菊川市手をつなぐ育成会
- ウ 菊川市身体障害者福祉会

### (2) 地域福祉活動等支援助成事業

菊川市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、地域で福祉活動や市民活動を実施しているボランティア・市民活動団体、先駆的・開発的な事業をおこなうグループなどに対し、共同募金の配分金を財源に予算の範囲内において、地域における福祉活動を支援することを目的に助成金の交付を行った。また交付対象者を厳正かつ公正に審査するため、本会評議員6名とオブザーバー1名（静岡福祉文化実践研究所 平田 厚氏）による審査会を実施した。

助成団体 35 団体 2,984,000 円  
(令和3年度 35 団体 2,943,000 円)

### (3) ボランティアグループ等助成事業

- ア 菊川市手話通訳者協議会

### (4) 菊川市民生委員児童委員協議会事務局

民生委員・児童委員と連携をし、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等の運営支援を行った。

## 8 ボランティア活動の推進事業

### (1) ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、お互いが支えあう地域社会を構築していくために欠かせないものである。

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めた。

#### ① ボランティアの相談、登録、需給調整

<実績>

令和4年度	令和3年度
14 件	13 件

② ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりやホームページを活用し、広報や情報提供を行った。

ア	ボランティア活動保険（その他グループ、個人）	計 547 名
	（保険金請求件数 5 件）	
イ	ボランティア活動保険天災タイプ	計 38 名
	（保険金請求件数 0 件）	
ウ	福祉サービス総合保険	4 件
	（保険金請求件数 0 件）	
エ	送迎サービス補償	1 件
オ	ボランティア行事保険	33 団体 114 件

③ ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動において、必要に応じて以下のような関わりを持った。

- ア 外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。
- イ ボランティアグループの行う事業に対し、演奏ボランティア等の調整を行った。
- ウ ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。
- エ ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。
- オ ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。
- カ ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。
- キ 必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。
- ク 活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。

④ ボランティア連絡協議会「ゆう&あい菊川」への支援

事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

- ア 理事会 年 6 回開催
- イ 総会 令和 4 年 4 月 8 日（金）プラザけやき ボランティア室
- ウ 交流研修会 中止
- エ 講演会 （ボラ連、ボランティアセンター共催事業）令和 4 年 7 月 3 日（日）  
講師 塚本こなみ氏  
テーマ 花は笑みを、緑はやすらぎを  
会場 菊川市文化会館アエル
- オ 交流会 （ボラ連、ボランティアセンター共催事業）令和 5 年 2 月 18 日（土）

⑤ 児童生徒のボランティア活動

菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、8年目となる次の事業を行った。

- ア ボランティア担当者会（主催：菊川市教育委員会）への参加  
中止 資料のみ配布

イ 「ボランティア学習会」の開催 令和4年8月19日(金)  
内容 マシュマロチャレンジ、イエスノーコミュニケーション

⑥ 情報交換会・連絡会などへの参加

・市民活動支援センター連絡会 令和5年2月27(月)に開催  
地域支援課、市民協働センター、教育委員会、長寿介護課、社協

⑦ その他

- ア 市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア(主に趣味を活かしたボランティア)の調整を行った。  
イ 訪問傾聴ボランティア派遣事業を実施した。  
ウ 個人登録ボランティアに、ボランティア募集の情報提供をし、活動に結びつけた。  
エ 古切手・ベルマーク・テレホンカード等の外部団体への送付・寄贈を行った。

(2) ボランティア講座

ア 福祉有償運送運転者講習会

日 時 ①令和4年 7月5日(火) 午前9時30分～午後4時00分  
令和4年 7月6日(水) 午前9時00分～午後3時30分  
②令和4年11月8日(火) 午前9時30分～午後4時00分  
令和4年11月9日(水) 午前9時00分～午後3時30分

会 場 ①特別養護老人ホーム松秀園、静岡菊川自動車学校  
②特別養護老人ホーム松秀園

内 容 福祉有償運送運転に関わる講義および演習

講 師 東遠学園職員、和松会職員、草笛の会職員、白翁会職員  
菊川市社会福祉協議会職員、静岡菊川自動車学校インストラクター

参加者 ①11名(一般10名、事業所職員1名) ②10名(一般7名、事業所職員3名)

イ 災害ボランティアコーディネーター養成講座

日 時 1日目 令和4年9月4日(日) 午後1時30分～午後3時30分  
2日目 令和4年9月10日(土) 午前9時00分～午後3時45分

会 場 菊川市総合保健福祉センター プラザけやき 1階 ボランティア室

内 容 「ふじのくに災害ボランティアコーディネーター養成講座」  
(静岡県ふじのくに防災に関する知事認証認定)

講 師 静岡県ボランティア協会、静岡県西部危機管理局、菊川市危機管理課  
菊川市防災士、菊川災害ボランティアコーディネーター

受講者 11名

ウ はじめての手話講座

日 時 1日目 令和4年8月1日(月) 午後7時～午後8時30分  
2日目 令和4年8月8日(月) 午後7時～午後8時30分  
3日目 令和4年8月15日(月) 午後7時～午後8時30分  
会 場 プラザけやき 2階検診ホール  
内 容 「はじめての手話講座」  
講 師 菊川市身体障害者福祉会ろうあ部  
受講者 14名

エ ボランティア講演会（ボラ連との共催事業）

日 時 令和4年7月3日に開催  
会 場 アエル小ホール  
講 師 浜松フラワーパーク 理事長 塚本 こなみ 氏  
参加者 133名

オ 訪問傾聴ボランティア情報交換会

日 時 令和4年6月21日(火)  
会 場 プラザけやき ボランティア室  
内 容 訪問活動について情報、意見交換  
参加者 ボランティア登録活動者 7名

カ 訪問傾聴ボランティア現任研修（スキルアップ）

会 場 小規模多機能ホームようこそ  
日 程 毎月第2水曜日 午前10時～11時30分の間の1時間程度  
内 容 ようこそでの傾聴活動

キ 傾聴ボランティア育成講座

日 時 令和5年2月7日(火) 午後1時30分～午後3時30分  
会 場 菊川市役所庁舎東館「プラザきくる」1階 多目的ホール  
内 容 「傾聴ボランティア」育成講座  
参加者 10名

### Ⅲ 在宅福祉サービス事業（住民の生活支援事業）

在宅福祉サービス事業は、主に行政からの委託事業を行っているが、長寿介護課及び地域包括支援センター等による利用者の選定により事業展開が変動するため、綿密な連携が必要とされる。事業体制の確立と収支バランスのとれた委託契約を結び、職員の意識改革・高揚を高め、さらに事業内容についても社会福祉協議会らしさを追及した事業展開を図った。

#### 1 高齢者福祉サービスの充実

- (1) 長寿介護課及び地域包括支援センター等との連携強化
- (2) 東部ふれあいプラザの管理
- (3) 一般高齢者通所型介護予防事業

##### ア いきいきサロンけやき

開催日時 毎週火曜・水曜・木曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分  
会場 プラザけやき

	令和4年度	令和3年度
	プラザけやき	プラザけやき
利用者数	39人 男性(2) 女性(37)	39人 男性(3) 女性(36)
延利用者数	1,296人	1,134人
年間開催日	196日	169日
1日平均利用者数	6.6人	6.7人

##### イ いきいきサロン東部

開催日時 毎週月曜・水曜・金曜 午前10時00分～午後2時00分  
会場 東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	令和4年度	令和3年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利用者数	11人 男性(0) 女性(11)	15人 男性(2) 女性(13)
延利用者数	437人	445人
年間開催日	147日	126日
1日平均利用者数	3.0人	3.5人

#### (4) 外出支援サービス事業

	令和4年度	令和3年度
移送サービス（病院）	122回	135回

#### IV 介護保険サービス事業

##### 1 居宅介護支援事業

###### (1) きくがわ居宅介護支援事業所

(ケアプラン作成件数) 前年度 2,467 件

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	168	165	167	165	166	165	161	155	153	154	148	150	1,917
予防	42	40	39	41	37	39	42	45	48	44	48	47	512
計	210	205	206	206	203	204	203	200	201	198	196	197	2,429

##### 2 老人介護等支援事業

###### (1) きくがわヘルパーステーション

前年度 派遣回数 4,166 回 稼働時間 3,239 時間 利用者数 457 人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	316	326	356	336	347	350	352	356	312	315	336	368	4,070
稼働時間	269	277	299	274	283	290	291	291	264	261	271	277	3,347
利用者数	35	36	42	39	35	35	38	37	36	35	37	36	441

##### 3 通所介護事業

###### (1) きくがわデイサービス ぎおんの里

前年度 運営日数 308 日 利用延数 5,899 人 1日平均 19.2 人

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	26	26	26	26	26	26	26	26	24	24	24	27	307
利用延数	465	479	482	454	453	471	456	451	402	399	392	418	5,322
1日平均	17.9	18.4	18.5	17.5	17.4	18.1	17.5	17.3	16.8	16.6	16.3	15.5	17.3

#### 4 訪問看護事業

##### (1) きくがわ訪問看護ステーション

前年度 利用者数 869人 利用件数 4,130件

(単位：人、件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	63	63	64	62	57	52	51	52	48	41	35	35	623
利用件数	301	311	287	288	296	230	234	239	198	191	156	168	2,899



## V 障害者総合支援法事業等

### 1 居宅介護等事業

#### (1) 社協きくがわ支援事業所

前年度 派遣回数 379回 稼働時間 519.25時間 延利用者数 113人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	28	32	29	24	24	21	28	28	25	27	28	28	322
稼働時間	34.25	41	42.25	32.5	27.25	28.75	37.5	39	32.75	39.5	39.75	34.5	429
利用者数	8	10	10	9	8	8	8	9	7	10	9	8	104

### 2 地域生活支援事業

#### (1) 移動支援事業

前年度 派遣回数 97回 稼働時間 166.6時間 延利用者数 25人

(単位：回、時間、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	11	12	13	13	8	14	15	16	15	17	18	18	170
稼働時間	20:15	24:40	21:32	19:35	8	23:25	26:55	28:40	21:55	29:10	28:35	27:15	279:57
利用者数	3	3	2	2	1	3	3	2	4	3	4	4	34

### 3 共生型生活介護事業

#### (1) きくがわデイサービス ぎおんの里

前年度 運営日数 308日 利用延数 0人 1日平均 0人

(単位：日、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	26	26	26	26	26	26	26	26	24	24	24	27	307
利用延数	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	2	3	12
1日平均	0.07	0.03	0.07	0.07	0	0	0	0	0	0	0.08	0.11	0.03

#### IV 児童福祉支援事業

##### 1 菊川児童館の運営

- ◎ 年間利用者数 20,010人 (前年度より 1,341人増)
- ◎ 利用時間 午前9時～午後4時30分
- ◎ 休館日 日曜日・月曜日・祝日・年末年始

##### 《実践報告》

##### (1) 乳幼児親子対象事業

##### ① 未就園児親子教室「ふれあいタイム(毎月の申込制)」

##### ア 0歳児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
4月14日(木)	親子リトミック遊び	14組(28人)
5月19日(木)	講師 リトミックにこにこ	14組(28人)
6月16日(木)	親子遊び・ベビーマッサージ(職員)	13組(26人)
9月15日(木)		12組(24人)
10月20日(木)	親子リトミック遊び	10組(20人)
11月17日(木)	講師 リトミックにこにこ	17組(34人)
1月26日(木)		11組(22人)
3月10日(金)	親子遊び・おもちゃ作り(職員)	15組(32人)
合 計 (8回)		106組(214人)

令和3年度 5回 72組(114人)

##### イ 1歳児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
4月15日(金)		7組(14人)
6月10日(金)		14組(28人)
10月14日(金)	親子遊び&ママヨガ	15組(30人)
11月15日(火)	講師 水谷小枝さん	10組(20人)
1月24日(火)		8組(16人)
3月14日(火)		15組(32人)
合 計 (6回)		69組(140人)

令和3年度 7回 78組(157人)

ウ 未就園児ふれあいタイム

月 日	活 動 内 容	参加者
4月12日(火)	親子運動遊び(2歳～3歳児) 講師 二俣祐子さん	7組(15人)
5月26日(木)	運動遊び(1歳6か月～未就園児) 講 師 きのいい羊達 エンジョイキッズ 村松茂樹さん	10組(22人)
6月28日(火)	親子運動遊び(2歳～3歳児) 講師 二俣祐子さん	9組(19人)
7月15日(金)	水遊び(1歳6ヶ月～未就園児)	13組(27人)
9月29日(木)	運動遊び(1歳6か月～未就園児) 講 師 きのいい羊達 エンジョイキッズ 村松茂樹さん	15組(33人)
11月29日(火)	親子運動遊び(2歳～3歳児) 講師 二俣祐子さん	12組(28人)
2月8日(水)	絵本リトミック(2歳～3歳児) 講師 リトミックランド	16組(35人)
合 計 (7回)		82組(179人)

令和3年度 2回 28組(58人)

② 水遊び

簡易プールによる水遊びを4回実施。54組親子参加。

(2) 小中高生対象事業

① 小学生土曜クラブ (なぞ解き大冒険)

新型コロナウイルス感染予防対策のためクッキングは通年中止  
謎解き大冒険に変更する。

月 日	内 容	参加者
6月4日(土)	数字の謎を解け!	15人
8月3日(水)	ナズが解けるかな問題を解いてお宝をゲット しよう!	13人
8月4日(木)		15人
12月24日(土)	サンタクロースとクリスマスパーティー	22人
合 計 (4回)		65人

② 小中高生プレイルーム

【日時】 土曜日・長期休暇(春休み・夏休み・冬休み)午後1時～午後4時30分  
第2土曜日(おもちゃ図書館開館日)はお休み  
長期休暇以外の平日の午後は、おもちゃの貸し出しを行った。

【内容】 小中高生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、  
ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームやおもちゃをそろえ、交流で  
きる居場所づくりに努めた。“ちょこっとタイム”として、午後1時30  
分～午後2時30分の間、簡単にできる工作とゲームを開催した。

月	プレイルーム参加者	ちよこっとタイム参加者（内容）
4月	77人	60人(進級お祝いビンゴ)
5月	72人	20人(母の日のプレゼントに！フェルトの小物入れ)
6月	59人	28人(父の日のプレゼント作り「ハンドジェルケース&カード」)
7月	104人	25人(サンキャッチャーを作ろう)
8月	119人	25人(キャストネームホルダーを作ろう)
9月	53人	37人(ビンゴ大会・黒板メッセージボード工作)
10月	27人	21人(ハロウィン変身マスクを作ろう！)
11月	48人	27人(工作「アドベントカレンダー」)
12月	49人	36人(プラバンキーホルダーを作ろう！！)
1月	55人	44人(新春運試しビンゴ)
2月	34人	19人(おしたくチェックボードを作ろう！)
3月	94人	54人(オリジナルバッグとガシガシアームを作っておかしつかみをしよう)
合計	791人	396人

(令和3年度 616人)

### (3) どなたでも参加の事業

#### ① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日や長期休暇は幼保育園児親子や小学生などが自由に楽しく安全に過ごす場の提供に努めた。初めて来館した親子には館内の利用案内を丁寧に行い、“来てよかった。また来たい。”と感じていただけるよう配慮した。平日の午後は、園児(年少児以上)対象におもちゃの貸し出しを行った。

\*かくれんぼちゃん、ど〜こだ！（館内の廊下6か所に月ごとのキャラクターを隠し、見つけるゲーム。毎月1日と15日更新）

#### ② にこにこタイム

【日時】毎週火曜日～木曜日(長期休暇を除く)午前11時10分～午前11時30分

- ・ 月1回「にこにこ工作」
- ・ 月1回「にこにこ誕生会」
- ・ 月1回「にこにこ交流会(いきいきサロン利用者の招待)」

【内容】親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ。子育て支援センターを含む職員4人の個性を生かした手遊びを取り入れ、親しみやすさ・個性をアピールした。「にこにこ工作」では季節に合った簡単な製作遊び、「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動、「にこにこ交流会」では「いきいきサロン利用者」を招待し、お年寄りと共に楽しいひとときを過ごした。

月	にこにこタイム (回数)	(誕生会)	(工作)	(交流会)
4月	67組 (10回)	4組	くるくる回るよ！こいのぼり 13組	
5月	115組 (10回)	14組	なんじかな!!ドーム型腕時計 13組	
6月	142組 (14回)	14組	レースがかわいい！たなばたかざり 13組	11組
7月	74組 (6回)	14組		16組
8月	22組 (2回)	12組		
9月	125組 (12回)	15組	とんぼのめがねを作ろう！ 14組	15組
10月	156組 (12回)	15組	かぼちゃのリンリンステッキを作ろう 24組	13組
11月	106組 (11回)	11組	回してみてね！くるくるアニマル 13組	7組
12月	121組 (9回)	16組		
1月	131組 (9回)	20組	おにさんマラカスを作ろう！ 19組	
2月	180組 (11回)	18組	つるしびなを作りましょう！ 21組	
3月	136組 (8回)	18組	おにぎりの具はなあに!!指先遊びのおもちゃ 20組	
合計	1375組 (114回)	171組	150組	62組

(令和3年度 1556組 116回)

★申し込みの必要がなく、どなたでも自由に気軽に参加できる事業として「にこにこタイム」は定着している。当初はなかなか参加組数が伸び悩んだが、回を重ねるごとにだんだんと集まってくれる親子も増えていった。乳幼児はその日の気分が大きく作用するので、子どもの様子に合わせて無理せずに保護者も参加していた。まだ館内の消毒が続く中、午前中の遊びの締めくくりとしての役割もあり、終了するとスムーズに気持ちが切り替えられ帰ることができていた。

工作は小さな子どもが楽しめるおもちゃや、季節を感じられる飾り作りを計画した。三世代交流は、ふれあいが制限されている中での実施だったので内容的に難しかった。来館する子どもの年齢が低くなりつつあるので、乳児向けの内容を充実させた。

#### 特別企画

月 日	活 動 内 容 (出演者等)	参加者
5月10日(火) ～ 5月13日(金)	子どもウィーク 職員による日替わりのお楽しみシアター。毎日折り紙・最終日にお菓子をプレゼント。	57組 121人
10月18日(火)	秋のおたのしみ会 前・後半の2部制 水ようおはなし会による親子で楽しむ人形劇 (ちょこっとプレゼント・アンパンマンのアイロンビーズ)	27組 59人
12月17日(土)	クリスマス会 前・後半の2部制 (グリーンシトラスによるクリスマス演奏会・民生委員児童委員、社協局長によるサンタクロース登場・ちょこっとアイテムプレゼント)	29組 111人
1月28日(土) 1月31日(火)	ちびっこ節分(2日実施) (みんなで踊ろう「オニのパンツ」・人形劇・豆作り 鬼退治・にこちゃん体操・ごほうび) *民生委員・児童委員2名、社協局長と職員1名による鬼登場。	36組 94人
合 計		149組 385人

(令和3年度 117組 214人)

#### ④ ウェルカム！児童館 (初来館の方への児童館利用案内)

【内容】リーフレット・お便り・菊川市LINE 資料配布

(単位：組)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
組数	21	15	26	19	18	17	27	22	25	30	23	33	276

(令和3年度 144組)

#### (4) 相談支援事業

【内容】職員は来館者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に声をかけやすい雰囲気作りに心がけた。相談内容に応じ、専門機関に引き継いだ。

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	22	11	23	19	15	18	22	10	11	16	17	18	202
電話	2	5	1	0	0	0	1	1	2	3	1	2	18

(子育て支援センター事業相談件数と重複) (令和3年度 来館179件 電話24件)

(5) 支援事業

菊川おもちゃ図書館「あそぼ」

【内容】心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行なった。

【日時】月1回 第2土曜日 10:00～11:30 13:30～15:00 (8月はお休み)

【年間利用者数】

子ども (内 障がい児)	大人	ボランティア	合計
235人 (120人)	162人	143人	427人

(令和3年度 344人)

(6) 地域連携事業

- ① 高校生ボランティア受け入れ
- ② 施設見学等受け入れ  
実習生受入・・・8/2～5 1名  
8/23～9/10 2名
- ④ 子育て情報パンフレットコーナー設置
- ⑤ 絵本の貸し出し・・・中止
- ⑥ リユース掲示板設置・・・不要になった育児用品を捨てずに、必要な人に使ってもらうことを目的とする。
- ⑦ 担当者会議 (社協、子育て応援課、両児童館 月1回)
- ⑧ 菊川市社会教育課主催 ボランティア担当者会議。
- ⑨ 菊川市子育て応援課主催 プレママ&パパサロン(4回) 要保護児童対策地域協議会 (月1回)
- ⑩ 菊川市役所健康づくり課主催 食育連絡会。「健康チェックの日」年2回児童館にて行う。
- ⑪ 研修等

月 日	内 容	参加者
5月27日(金)	静岡県おもちゃ図書館連絡会総会	松村
6月2日(木)	静岡県児童館連絡会総会 講演「正常運動発達の仕組みと父親への働きかけについて」	松村
8月19日(金)	学研講習会 実技研修 ケロポンズ「どんなときでもあそんじゃOH」	松村
10月5日(水)	静岡県西部地区児童館 講演「児童館のBCP作成に向けて」・実技交流会	松村
11月18日(金)	静岡県児童館連絡会児童厚生員研修会 講演「今の子どもたちと家族について～精神保健福祉士の立場から感じること～」	石川
3月23日(木)	社会福祉協議会 研修会 講演「業務効率向上のための時間管理」	松村

(7) 安全管理

① 安全点検

施設・固定遊具等の日常の安全点検と月1回の定期安全点検を実施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに、社会福祉協議会・子育て応援課に報告した。

② 安全指導

児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。入館者名簿は確実に記入していただくとともに、受付番号の札を身に付けてもらい、帰宅するときに職員に札を返していただく事で、来館者状況の把握を行った。退館時刻は密になることを防ぐため、職員の方で記入した。園児は受付にて親子でのあいさつと名前を言うことをお願いし、ハイテンションによる事故防止に努めた。

③ 安全対策

受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常的な見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、職員間で確認した。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。

新型コロナウイルス感染予防対策のため1日3回の消毒作業を行い、来館者にも消毒を依頼した。



令和4年度 来館者数

(単位：人)

月 (日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	市内	市外	組
4月 (21日)	161	467	105	7	2	574	1,316	9	35	539
5月 (18日)	157	467	88	2	4	560	1,278	11	32	533
6月 (22日)	173	809	117	3	3	832	1,937	13	52	788
7月 (22日)	156	770	149	5	12	861	1,953	23	69	811
8月 (21日)	103	656	165	5	2	616	1,547	7	65	579
9月 (21日)	172	749	87	1	3	782	1,794	15	92	734
10月 (21日)	209	671	56	0	4	772	1,712	15	44	727
11月 (20日)	178	551	71	4	8	667	1,479	16	43	602
12月 (20日)	201	600	83	2	7	686	1,579	17	49	641
1月 (20日)	195	717	85	1	1	773	1,772	11	26	528
2月 (18日)	168	627	60	0	3	736	1,594	10	42	686
3月 (22日)	205	807	133	8	5	891	2,049	11	65	826
合計 (246日)	2,078	7,891	1,199	38	54	8,750	20,010	160	638	8,190
月平均	173	658	99.9	3	4.5	729	1,668	13	53	683
1日平均	8	32	5	0.2	0.2	36	81	0.7	2.6	33

令和3年度

合計 (211日)	1,910	6,533	853	67	38	7188	16,589	101	394	6,560
月平均	159	544	71	6	3	599	1,382	8	33	547
1日平均	9	31	4	0.3	0.2	34	79	0.5	2	31

## 2 小笠児童館の運営

◎ 年間利用者数 12,622 人 (昨年度より 1,789 人増)

◎ 利用時間 午前9時～午後4時30分

◎ 休館日 日曜日・月曜日・祝日・年末年始

### 《実践報告》

#### (1) 乳幼児親子対象事業

##### ① 未就園児親子教室「みんなのひろば」

【対象】市内の0歳児～就園前親子

【日時】午前10時～午前11時

開催日	活動内容	参加者
5月31日(火)	うんどうあそび (1.8ヶ月～対象) 小笠児童館職員	8組 17人
6月7日(火)	リズムあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 リトミックにこここ	7組 16人
7月5日(火)	うんどうあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 大場義貴氏	11組 24人
9月6日(火)	リズムあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 リトミックにこここ	11組 15人
10月21日(金)	遠足「親子で秋探しをしよう」 菊川運動公園にて	13組 28人
11月8日(火)	うんどうあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 大場義貴氏	12組 27人
12月1日(木)	みんなであそぼうクリスマス会 (1.6ヶ月～対象)	12組 29人
1月17日(火)	うんどうあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 大場義貴氏	11組 26人
2月14日(火)	リズムあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 リトミックにこここ	9組 21人
3月14日(火)	リズムあそび (1.8ヶ月～対象) 講師 リトミックにこここ	7組 18人
合計	10回開催	101組 221人

(令和3年度 7回開催 90組 199人)

##### ② 水あそび

【対象】市内の1歳(お座りが出来る子)～未就園の子

【日時】7月中旬～8月 (概ね毎日(土曜日・お盆時期は除く))

【場所】中庭ひろばにて(簡易プール使用)

【利用状況】毎日5組前後の親子が利用した。

#### (2) 小中高生対象事業

##### ① 小学生チャレンジGO!

【対象】市内の小学生

【日時】毎月1回(4月、8月は除く)土曜日開催

開催日	活動内容	参加者
5月 7日(土)	母の日のプレゼント作り 「手形のキーホルダー」	16人
6月 18日(土)	父の日のプレゼント作り 「タイルのコースター」	24人
7月 23日(土)	スラックライン体験&昔のあそび 講師 宇佐美竜一氏	14人
8月 2日(火)	特別おたのしみ工作「スノードーム」	11人
8月 3日(水)	特別おたのしみ工作「光の剣」	12人
8月 4日(木)	特別おたのしみ工作「カライドサイクル」	5人
8月 5日(金)	特別おたのしみ工作「恐竜クラフト」	6人
9月 17日(土)	敬老の日のプレゼント作り 「本革のめがねケース」	30人
10月 22日(土)	ハロウィンパーティー	12人
11月 26日(土)	モルック体験 講師 すいかさん	12人
12月 10日(土)	「クリスマス光るランタン作り」	22人
1月 21日(土)	「和太鼓演奏&体験会」 講師 大東ふるさと太鼓のみなさん	22人
2月 18日(土)	「日産ワクワクエコスクール」 講師 株式会社日産のみなさん	49人
3月 4日(土)	「なわとび&リクレーション、他」 講師 エンジョイキッズ 村松成樹氏	13人
合計	14回開催	248人

(令和3年度 開催回数6回 参加者139人)

③ 小中高生ひろば

【日時】土曜日・長期休校(春休み・夏休み・冬休み)

午後1時～午後4時

学校が短縮日課等で、小中高生が多く来館した場合は状況により開催した。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間との関わりの場や居場所作りとなるように努めた。「おたのしみ工作タイム」(13:30～15:00)として簡単な工作を提供した。

\*小中高生ひろば (74日開催 738人参加)

(令和3年度 68日開催 619人参加)

\*土曜日の「おたのしみ工作タイム」

(37日開催 244人参加)

(令和3年度 30日開催 290人参加)

★小学生を中心にした工作タイム。土曜日、小学生や中学生を対象にした工作だがそれ以上に居場所作り、仲間作りに関心を深めることも視野に入れながら楽しく過ごせる時間にした。また子ども達との会話の中に悩みや心配事も見つけて寄り添った。新型コロナウイルス感染予防対策を施しながら人数制限や消毒に心がけ、毎回行った。

(3) どなたでも参加事業

① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日・長期休校・休園中は幼稚園親子や小学生などが自由に過ごす場の提供を行った。幅広い異年齢の子ども達、また保護者が一緒に安全に過ごせるように配慮した。職員が役割や任務を果たしながら一緒に遊びや相談業務を行った。

館内貸し出しおもちゃは新型コロナウイルス感染予防対策のため数を制限して提供した。

館内ゲーム「さがしてごらん」は例年通り行った。

\*「さがしてごらん」の年間参加者数は延べ1,888人  
(令和3年度延べ 1,650人)

② おりがみタイム

【対象】 どなたでも参加

【日時】 毎月1回 午後3時30分～午後4時

開催日	活 動 内 容	参加者
4月22日(金)	「スイングバード」	5組9人
5月27日(金)	「恐竜」	4組14人
6月24日(金)	「カエルのペンダント」	7組22人
7月15日(金)	「金魚」	9組25人
8月19日(金)	「ぶどう」	8組23人
9月16日(金)	「おやこバッタ」	13組34人
10月14日(金)	「ハロウィン柄のリュック」	11組34人
11月18日(金)	「ぶらんこふくろう」	10組25人
12月16日(金)	「クリスマスツリー」	8組21人
1月20日(金)	「だるまさんの貯金箱」	6組17人
2月17日(金)	「まあるい折り紙のおひなさま」	15組39人
3月17日(金)	「びゅ～ん飛行機」	11組33人
合計	12回開催	107組296人

(令和3年度 9回開催 58組165人)

③ 特別企画

【内容】 季節の行事としてみんなで楽しい時間を過ごした。

開催日	活 動 内 容	参加者
12月10日(土)	クリスマス会 ゲスト 掛川ウインドアンサンブル	87人
合計	1回開催	87人

(令和3年度 1回開催90人)

④ 絵本の貸し出し事業

\*新型コロナウイルス感染予防対策のため年間を通して中止とした。

⑤ はじめまして！児童館

【対象】 初めて児童館を利用される方に使用説明を行う。

いつでも受けつける形にして歓迎する。

初来館者 50組  
(令和3年度 52組)

⑥ おもちゃ病院

【対象】 児童館利用者どなたでも

【日時】 毎月 1 回開院（午前 10 時～11 時 30 分）（10 月を除く）

【内容】 壊れたおもちゃの修理

開催日	参加者
4 月 23 日(土)	9 組(14 体)
5 月 28 日(土)	6 組(9 体)
6 月 25 日(土)	4 組(5 体)
7 月 16 日(土)	4 組(4 体)
8 月 27 日(土)	3 組(3 体)
9 月 24 日(土)	6 組(8 体)
11 月 26 日(土)	10 組(15 体)
12 月 24 日(土)	8 組(14 体)
1 月 28 日(土)	6 組(11 体)
2 月 25 日(土)	6 組(10 体)
3 月 25 日(土)	6 組(12 体)
合計	11 回開催 68 組(105 体)

(令和 3 年度 7 回開催 45 組(71 体))

(4) 相談支援事業

(単位: 件)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
来館	12	9	20	13	6	8	9	10	6	13	7	11	124
電話	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	1	3	10

(子育て支援センター相談件数と重複) (令和 3 年度 来館者 84 件 電話 16 件)

① 子育て相談業務

【内容】 子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。  
また来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中で子育てをしている安心を感じてもらえるように配慮した。

(5) 支援事業

子どもたちが健やかに育つことを願い、地域資源を有効に利用し見守った。

① 菊川市みらい子育てネット母親クラブの育成・支援

「小笠南地区のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めて会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。

(6) 地域連携事業

① 中高生ボランティア受け入れ

菊川市ボランティア体験活動受け入れ 延べ 7 人

② 施設見学および実習受け入れ

ア 常葉大学短期大学部 2 年生 1 人

(8 月 23 日(火)～9 月 3 日(土))

イ 横地小学校 2 年生 (7 月 19 日(火))

小笠北小学校 2 年生 (7 月 20 日(水)21 日(木))

小笠東小学校 2 年生 (11 月 22 日(火))

- ウ 岳洋中学校2年生職場体験学習(10月18日(火)～20日(木))
- ③ 担当者会議  
(子育て応援課、社協、両館長での事業報告及び検討会)(月1回)
- ④ 菊川市子育て応援課  
ア 菊川市要保護児童対策地域協議会(第3部:乳幼児部会)
- ⑤ 菊川市学校教育課  
ア 菊川市新任教職員研修(5月12日)  
イ 菊川市3年次教職員研修(6月24日)
- ⑥ 菊川市社会教育課  
ア 子ども読書活動推進協議会参加(年4回)
- ⑦ 菊川市健康づくり課  
ア プレパパママサロン参加(年6回)  
イ 療育教室「のんのん」参加(年3回)  
ウ 菊川市食育連絡会(2月28日)
- ⑧ 菊川市福祉課  
ア 児童館運営委員会(年1回)
- ⑨ 菊川市社会福祉協議会  
ア 職員研修

開催日	内 容	参加者
3月23日(木)	「業務効率向上のための時間管理」 講師 株式会社日本教育クリエイト 1, リーダーシップの理解 2, タイムマネジメント	山下

⑩ 職員研修会参加

開催日	内 容	参加者
6月2日(木)	静岡県児童館連絡協議会総会および研修会 (リモート)	山下
6月30日(木)	静岡県西部地区児童館連絡協議会総会および研修会 (リモート)	山下
10月5日(水)	静岡県西部児童館連絡協議会館長研修会	岡本
11月18日(金)	静岡県西部地区児童館連絡協議会 児童厚生員研修会	山下
12月2日(金)	静岡県西部地区児童館連絡協議会 実技研修会	岡本
2月28日(火)	静岡県児童館連絡協議会自館にて会計監査	山下

- ⑬ 他の機関とのつながり  
ア 児童館だより等配布  
(小学校・幼稚園・保育園・こども園・各関係施設)

(7) 安全管理

- ① 安全点検  
ア 施設、固定遊具、玩具(危険箇所や破損物)の(職員による毎月の点検  
および業者による)点検  
イ 消防設備点検(8月、2月)  
ウ 床・エアコン清掃  
\*あつまれひろばの床改装工事(7/3)

エ 業者による遊具点検（12月、3月）

② 安全指導

- ア 児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のための指導を繰り返して行い、子どもたちに安全に遊べるための意識を身につけていくように促した。
- イ 館内はすべりやすい所があるので、注意して安全に遊べるように呼びかけた。小中高生ひろば開催時の卓球・サッカーゲームの準備は必ず職員が行った。開催時間帯はその場所に滞在して遊びを見守った。（安全面確保のため乳幼児の立ち入りを制限した）
- ウ 非常口通路の確保ができるように、靴はくつ箱に入れる。また廊下や室内に荷物や物を置きっぱなしにしないよう整理整頓に心掛けた。
- エ 流行性の疾病が発生した時は、おたより等でうがいや手洗いなどの励行を呼びかけ、発症の際は児童館への来館を控えるなど館内にポスターを掲示し注意を促した。また、来館を控えてほしい子が来た時は、事情を丁寧に説明し帰宅を促した。

③ 安全対策

- ア 挨拶を交わし合うことで不審者対策をした。新型コロナウイルス感染予防対策として受付にて、質問、検温し、来館者カードに記入頂きチェックした。日常の見回り、換気と声掛けを実施した。
- イ 初来館者には丁寧に施設利用を説明した。（リーフレット配布）
- ウ 退館状況が確認できるように、来館者全員に帰る時に声をかけてもらった。
- エ 災害時の対応についてはおたより等で案内し、館内に掲示して周知に努めた。
- オ 地震に備え、卓球台・キッカーボードなど、使用しない時は安全ベルトで固定している。非常口通路の確保ができる様に館内の整理整頓に心掛けた。
- カ 長年使用している遊具は年月を確認して、業者（YSKIT）による破損や耐久年数を調査の上、安全確保のため処置した
- キ 新型コロナウイルス感染症を含む流行性疾病の予防として換気、消毒（毎日2回（11:30～、16:00～））を行う。また、来館者（小学生以上）にも使用したおもちゃの消毒に協力してもらった。アルコール消毒液は館内に設置。
- ク 諸症状がある人に対しては完全に治るまで来館を控えてもらう。

令和4年度 来館者数

(単位：人)

月 (日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	市内	市外	組
4月 (21日)	57	258	70	18	0	266	669	0	102	253
5月 (18日)	48	261	92	7	0	293	701	0	67	270
6月 (22日)	100	382	94	10	1	416	1,003	0	123	385
7月 (22日)	76	466	243	18	2	498	1,303	3	120	464
8月 (21日)	66	474	178	21	0	455	1,194	1	212	424
9月 (21日)	75	493	123	7	0	477	1,175	0	105	435
10月 (21日)	92	449	78	12	0	428	1,059	0	83	399
11月 (20日)	72	428	102	0	0	432	1,034	0	77	409
12月 (20日)	113	453	108	9	0	490	1,173	0	81	453
1月 (20日)	99	455	80	9	0	464	1,107	0	107	423
2月 (18日)	83	408	65	3	0	424	983	0	92	387
3月 (22日)	86	502	137	17	0	479	1,221	3	99	448
合計 (246日)	967	5,029	1,370	131	3	5,122	12,622	7	1,268	4,750
月平均	81	419	114	11	0	427	1,052	1	106	396
1日平均	3.9	20.4	5.6	0.5	0	20.8	51.3	0	5.1	19.3

令和3年度

合計 (212日)	865	4,160	1,378	124	30	4,276	10,833	2	994	3,978
月平均	72	346	115	10	6	356	903	2	83	332
1日平均	4.1	19.6	6.5	0.6	0.1	20.2	50.1	0.1	4.7	18.8



### 3 きくがわ子育て支援センター「たんぽぽ」

子育て家庭（これから子育てを始める家庭を含む）の家族の居場所・友達作りの場・相談の場として活用していただき、新型コロナウイルス感染症の対策をした上で、少しでも安心して楽しい子育てができるように支援を行う。また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じる。

#### 《実践報告》

#### (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

##### ① 自由来館

新型コロナウイルス感染予防対策をした上で、親子で遊んだりママ友達と情報交換をしたりして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。幼稚園・保育園児（3歳以上）には、消毒しやすい貸出おもちゃを用意し遊びの幅を広げるよう配慮した。

##### ② 0歳児親子教室「はじめの一步」

【対象】0歳児親子

【内容】コロナ禍の影響もあり誰もが孤立しがちな状況の中、はじめての子育てをする親子が、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を楽しむとともに、友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	活動内容	参加人数
4月27日(水)	親子ヨガ (講師 越水律子)	13組(27人)
5月25日(水)	カプセルおもちゃ作り	13組(26人)
6月7日(火)	おうちパン (講師 瀧本春奈)	14組(29人)
7月8日(金)	ベビーダンス (講師 皆川友紀子)	15組(31人)
9月22日(木)	チェーリングおもちゃ作り	13組(26人)
10月26日(水)	親子ヨガ (講師 越水律子)	13組(27人)
11月30日(水)	お年賀アート ~ママがカメラマン~	18組(39人)
1月25日(水)	親子ヨガ (講師 越水律子)	13組(27人)
2月14日(火)	ベビーマッサージ	13組(26人)
3月9日(木)	ベビーダンス (講師 皆川友紀子)	15組(33人)
合計		140組 (291人)

(令和3年度 7回 92組 195人)

## (2) 子育て等に関する相談、援助の実施

### ① 子育て相談業務

子育て全般に関する相談窓口として、電話・来館にて相談に応じた。また、来館者に積極的に声掛けをして話しやすい雰囲気をつくるよう配慮し、信頼関係を築き、何気ない会話の中から子育てに対する不安が少しでも楽になるよう努めた。

<相談件数>

(単位:件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	22	11	23	19	15	18	22	10	11	16	17	18	202
電話	2	5	1	0	0	0	1	1	2	3	1	2	18

(児童館相談件数と重複)

(令和3年度 来館者 179件 電話 24件)

<相談内容> 抜粋

#### ○ 発育不安 ○ 育児不安

- ・離乳食の進め方。・トイレトレーニングの進め方。・夜泣きについて。・歯並び・歯の矯正について。・虫刺されについて・第二子が生まれ姉が赤ちゃん返りをする。・噛みつきについて・なかなか歩かない。・午睡について・言葉が遅い、しゃべらない。・こだわりが強く、思い通りにならないと泣き続ける。・導尿になる可能性がある。保育園や幼稚園での対応はどうか?心配と不安がある。・おやつとの与え方。・育児がつらくて泣けてしまう。子どもの鳴き声もつらい。

#### ○ 家庭での心配事

- ・旦那さんが育休を取得してくれたのはうれしいが、食事の支度等負担が増えると思うと憂鬱
- ・生活が苦しい。旦那さんの収入で生活できるのか心配。
- ・保育園に申込したが、全て落ちてしまったが、仕事に復帰しないといけないから困っている。
- ・夜眠れない、つわりもつらく上の子を産前産後で保育園に預けたい。

#### ○ 園での心配事

- ・友達に噛みついたり、叩いたり手が出てしまう。
- ・慣らし保育がなかなか進まず、何日もかかっている。
- ・年中になったが、毎日泣いて登園する。年中になっても泣くので心配。

#### ○ その他

- ・子どもの習い事について。
- ・母の体調が悪い。どこかで話を聞いてくれたり、カウンセリングを受けることができないか?
- ・知らない地に引っ越しをしてきてママ友がいない。ママ友がほしい。
- ・フルタイムで仕事がしたい。
- ・放課後児童クラブについて。

### ② 子育て相談事業「おしゃべりひろば」

【対象】 0～3歳児親子

【内容】 テーマについてや、親子あそびなどを通して、職員や母親同士の繋がりの中で小さなことでも相談・おしゃべりすることで、気持ちの負担の軽減につながるよう配慮した。

開催日	活 動 内 容	参加人数
5月20日(金)	新聞遊び	14組(29人)
6月22日(水)	小麦粉粘土遊び	15組(31人)
7月14日(木)	夏の健康管理について(出前講座) 講師 保健師 岡本祐希江さん	14組(31人)
11月26日(土)	お菓子の中のお砂糖と油の話(出前講座) 講師 栄養士 武藤有美子さん	9組(19人)
2月24日(金)	子どもの感染症と薬(お薬出前講座) 講師 薬剤師 寺井尚美さん	9組(20人)
3月15日(水)	シール貼り遊び	14組(32人)
合 計(6回)		75組(162人)

(令和3年度 5回 68組 138人)

- ③ 子育て応援課主催の「要保護児童対策地域協議会」に参加し、支援の内容を協議した。(年12回)
- ④ 健康づくり課主催の「食育連絡会」への参加

(3) 地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらった。

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

「子育てレッスン」

【対象】0歳～3歳の子を持つ保護者

【内容】親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感した。

【託児協力】更生保護女性の会、民生委員・児童委員

※新型コロナウイルス感染予防対策のため託児は中止する。

開催日	活 動 内 容	参加人数
4月19日(火)	初めましての会	15組(31人)
5月27日(金)	キッズカット 講師 ノンノヘア 三浦 教資さん	12組(27人)
6月15日(水)	腰痛予防講座(出前講座) 講師 菊川病院 川合弘基さん	9組(20人)
7月7日(木)	乳幼児の救急法 講師 菊川消防署 酒井さん	13組(27人)
8月24日(水)	ミニ夏祭りごっこ 前半後半入れ替え制	24組(61人)
9月27日(火)	絵本講座 講師 高久書店 高木久直さん	13組(28人)
10月26日(水)	おうちパン	15組(32人)

	講師 瀧本春奈さん	
11月18日(金)	消防署見学 講師 菊川消防署職員	17組(39人)
12月22日(木)	ミニ忘年会ごっこ (各15組入れ替え制)	30組(68人)
1月13日(金)	ライフプランニング 講師 ソニー生命 大畑達哉さん	12組(27人)
2月17日(金)	幼児食について 講師 明治 管理栄養士2名	15組(33人)
3月8日(水)	ハンドメイド 「スクラップブック」	15組(32人)
合 計 (12回)		176組(425人)

(令和3年度 7回 120組 254人)

(5) 地域支援活動の実施

移動子育て支援センター「すくすくひろば」

【対象】 子育て中の親子、妊婦さん

【内容】 各地区センターへ出向き感染症対策をした上で、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援を行った。各地区センターに訪れることで、市外・県外出身の親にもこの地域を知る良い機会となった。

地区センター名	回数	参加組数	延べ人数
西方地区センター	2	24組	52人
横地地区センター	2	27組	61人
青葉台コミュニティセンター	2	34組	75人
内田地区センター	2	31組	65人
河城地区センター	2	37組	85人
合 計	10	153組	338人

(令和3年度 7回 80組 166人)

(6) 職員研修

開催日	内 容	参加者
7月26日(火)	保育をどうしよう 未来会議 保護者を園の味方にする Part 2 ～気になる子どもの保護者対応～	石川
2月28日(火)	食育連絡会 口腔機能の発達と小児期の口腔疾患	平野

## 《全 体 評 価》

### (1) 0歳児親子教室「はじめの一步」

コロナ禍で、出産後、家にこもりがちな乳幼児親子に子育て支援センターを知ってもらう第一歩の事業として位置づけていたが、なかなか子育て支援センターを知ってもらえる機会も少なく、職員が市の健診等に出向き、支援センターのことを周知させてもらい、事業に誘い、参加してもらうことにより、まず職員とつながり、次に母親同士がつながり社会のつながりを感じてもらい、継続して自由来館につながっていった。周知により、初めての親子の参加者も増え、参加者とは信頼関係を築き、家にこもりがちにならないよう、母親同士の繋がりつくりにも心掛けた。また、父親の育休取得者も増え、夫婦での参加も増えた。

### (2) おしゃべりひろば

テーマの決まった遊びや講座を通して、親子のふれあいを楽しんでもらい、子育ての喜びや不安、悩みを親同士でおしゃべりを通して、不安や悩み、疑問をなげかけてもらい、共感したり、寄り添えるよう心掛けた。活動を通して子育てに役立つ遊びのヒントや情報を得てもらうことができた。母親同士がつながっていく場となった。

### (3) 子育てレッスン

親のリフレッシュ活動も内容に含まれてはいたが、託児を中止したため、親子で活動したり、ふれあい体験をする内容に切り替え、親子で一緒に楽しんでもらう活動とした。講座では、母子分離は難しく、子どもを傍らにおいて講座に参加してもらう形となった。親子遊び、講座を通して、子育ての基礎力を育んでもらった。

### (4) 移動子育て支援センター「すくすくひろば」

事業も中止することなく開催できたので、昨年より2倍の参加者数となり、移動子育て支援センターの必要性を感じた。各地区センターに訪れることで、市外、県外出身の親子にも、この地域のことを知ってもらう機会となった。

事業内容は季節の移り変わりを感じるものや、年中行事を親子で楽しめるものや、母親のニーズを踏まえたものにした。

## 《令和5年度年度運営方針》

コロナ禍に出産・育児をすることで、どうしても家にこもることが多く、孤立する傾向が強くなっている。随分コロナも落ち着いてきて、初来館は増えたが、まだまだ子育て支援センターが周知されていないので、菊川市や社会福祉協議会のホームページにおたよりを掲載したり、行政の窓口やプレパパママ教室にて子育て支援センターを紹介したり、市の健診等に出向き周知させてもう機会をいただき、連携を取ることで、出産後も家にこもらず、父親も母親も家から外に出るきっかけを子育て支援センターで担っていきたい。

重点事業を0歳児親子教室「はじめの一步」とし、0歳児親子が初めて支援センターを

利用するきっかけとしての事業として捉え、他の事業にも興味を持ってもらい継続して参加をしていくことで職員や同じ子育てをしているお母さん同士のつながりを広げて助け合いながら子育てをしていることを感じられるような事業にしていく。親子のふれあいの場としても大切にしていきたい。

#### 4 おがさ子育て支援センター「ひまわり」事業

子育て家庭(これから子育てを始める方を含む)の家族の居場所・友だち作りの場・相談の場として活用していただき、安心して楽しい子育てが出来るように支援する。

また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じる。

##### (1) 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

###### ① 自由来館

親子や友だちと一緒に遊んだり、おもちゃを介して遊んだりと子どもと過ごす場の提供をした。職員は様子を見ながら話しかけたり、子どもとのふれあいを楽しみながらお母さん達との距離を縮め、気軽に声をかけてもらえるような雰囲気作りを意識した。新型コロナウイルス感染症予防防止対策のため館内で楽しんでもらう貸し出しおもちゃは数を制限して提供し遊びの幅を広げた。

###### ② ココロタイム (毎月申込制)

【対象】市内の3ヵ月～1才未満の親子

【日時】毎月1回 午前10時～午前11時

【内容】子育てを楽しめるように様々な角度から情報を提供。

また、フリートークでは「子育て」について意見を交換する。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月20日(水)	ベビーマッサージ&フラワーブドール	8組 16人
5月18日(水)	ベビーマッサージ&ぞうさんの軍手人形	8組 16人
6月29日(水)	親子ヨガ 講師 越水律子先生	11組 23人
7月13日(水)	パインコーンアレンジメント	6組 12人
8月31日(水)	赤ちゃんを災害から守るためのおはなし	8組 20人
9月14日(水)	ミッキー・ミニ風のリュック作り	11組 22人
10月19日(水)	ベビーマッサージ&ロゼッタ作り	12組 24人
11月30日(水)	フルーツサンドイッチを作ろう	8組 18人
12月7日(水)	ベビーマッサージ&クラフトバンドツリー	7組 14人
1月25日(水)	ベビーマッサージ&スクラップブック作り	5組 11人
2月8日(水)	親子ヨガ 講師 越水律子先生	7組 15人
3月8日(水)	ベビーマッサージ&プラ板キーホルダー	8組 17人
合計		99組 208人

(令和3年度 参加者人数 61組 124人)

###### ③ ちびっこおたのしみ館 (毎月申込制)

【対象】市内の未就園児親子

【日時】毎月1回 午前10時～午前11時

【内容】読み聞かせ、手遊び、工作などを通して親子のふれあいや友だち親子との関わりを楽しむ。

月 日	活 動 内 容	参加者
5月17日(火)	ダンス(ディズニー体操)・手遊び(1ぴきのかえる)・歌(かえるのうた)・自己紹介・パネルシアター(ほっぺがおちるよ)・工作(フェルトのアイスクリーム作り)	8組 17人

6月14日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(～さんどこですか?) ふれあい遊び(なべなべそこぬけ)・おはなし(たなばたものがたり)*オカリナ演奏(きらきら星、たなばた) 製作(牛乳パックのカライドサイクル)	10組22人
7月12日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(～さんどこですか?) 歌遊び(あめふりくまのこ)・手遊び(さかながはねて)・ 工作(金魚すくいであそぼう)・バケツでさかな釣りあそび	14組29人
9月13日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(～さんどこですか?) 歌遊び(まいごの子猫ちゃん)・工作(牛乳パックで作るワンちゃん)・トトロの曲に合わせてさんぽ・ふれあい遊び(森の中で)	12組25人
10月18日(火)	中学生(職場体験学習)紹介・呼名(保護者、子ども)・歌(おばけなんてないさ)・工作(紙コップのモコモコおばけ)・ ゲーム(フルーツバスケット、宝探し、パタパタ、花吹雪)・ハロウィンバック作り・お菓子をもらう	10組24人
11月15日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(保護者、子ども) 手 遊び(サンタトナカイツリー)・歌遊び(あわてんぼうのサンタクロース)・パネルシアター(私のクリスマスケーキ)・職員によるハンドベル・工作(ポンポンツリー)・花吹雪遊び	12組26人
12月6日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(保護者、子ども) 手 遊び(サンタトナカイツリー)・歌遊び(あんたがたどこさ)・ゲーム(握手でこんにちは)・工作(きくのん風ぼっくりを作ろう)	12組27人
1月24日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(保護者、子ども) 工 作(鬼のパンツを作って遊ぼう)・歌遊び(鬼のパンツ)・ 工作(風船の鬼)・風船鬼遊び	11組24人
2月7日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(保護者、子ども) 手 遊び(とんとんアンパンマン)・サンサン体操・ エプロンシアター(アンパンマン)・工作(牛乳パックガチャを作り)	10組21人
3月7日(火)	ダンス(ディズニー体操)・呼名(保護者、子ども) 手遊び(さかながはねて、トントんアンパンマン)・ ふれあい遊び(握手でこんにちは)・工作(花はじきのくるくるおもちゃ)	12組25人
合計		111組240人

(令和3年度 参加者 83組173人)



★申込み制で行うことにより密になることを避けて行った。また準備物の余りもなく季節の行事を含め、「ちびっこおたのしみ館」の名の通り楽しいことをたくさん用意して子育てを楽しむ応援行事にした。「ディズニー体操」を始まりの合図として毎回行うことによりおがさ子育て支援センターの定番体操となってきた。

(2) 子育てに関する相談、援助の実施

① 子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じる。また、来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中での子育てをしている安心を感じていただけるように配慮する。(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	0	0	1	3	2	0	0	0	0	0	1	3	10
来館	12	9	20	13	6	8	9	10	6	13	7	7	120

(児童館相談件数と重複)

(令和3年度 来館者 166件 電話 5件)

その他、「頭と心と体の講座」や「コロコロタイム」でのフリースペースで一緒に考え、共感したり、職員が寄り添いアドバイスをしたりして行った。気になる親子や継続した見守りが必要な親子はその後の来館時も気にしながら声かけを行った。また受けた相談については記録し、職員間で共通理解し保健師へ繋げた。専門機関へも繋げて対応した。

<相談内容>

子どもの発達や健康について・療育教室や専門機関について・生活習慣について・食生活について・子どもの性格について・入保、入園について・こども園について・待機児童対策について・母親の悩み事について(自分自身のこと・同居の父母とのこと・夫のこと・近隣のこと・ママ友達のこと・自分の子育てについて等)・新型コロナウイルス関係

② 誕生会

【対象】 どなたでも

【日時】 年 12回 午前 10時～10時 30分

【内容】 お誕生日を祝う。親子で絵本やあそびを楽しむ。

月 日	活 動 内 容	参加者
4月 22日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・しゃぼんだま	4組 10人
5月 27日(金)	誕生会・絵本の読み聞かせ・しゃぼんだま・風船	5組 14人
6月 24日(金)	誕生会・パネルシアター・しゃぼんだま	7組 20人
7月 15日(金)	誕生会・パネルシアター・しゃぼんだま	10組 26人
8月 19日(金)	誕生会・パネルシアター・しゃぼんだま	16組 41人
9月 16日(金)	誕生会・スケッチブックシアター・風車	5組 10人
10月 14日(金)	誕生会・エプロンシアター・しゃぼんだま	14組 29人
11月 18日(金)	誕生会・エプロンシアター・しゃぼんだま	10組 23人
12月 16日(金)	誕生会・エプロンシアター・しゃぼんだま	10組 24人
1月 20日(金)	誕生会・人形劇・風船あそび	13組 29人
2月 17日(金)	誕生会・パネルシアター・しゃぼんだま	10組 23人
3月 17日(金)	誕生会・巻き込みペーパーサート・しゃぼんだま	11組 31人
合計		115組 280人

(令和3年度 参加者人数 209人)

★誕生月の子どもの成長を祝い、またわが子の成長にも重ね合わせるにより子育ての楽しみを見つけられるような雰囲気づくりに心がけた。絵本の読み聞かせも季節を感じる良いアイテムとなった。風船やシャボン玉は大人も癒されるアイテムとして喜ばれた。

③ 菊川市要保護児童対策協議会

乳幼児部会 毎月参加 情報を共有しながら支援を協議した。

(3) 地域の子育て関連情報の提供

① 子育て情報の提供

ア 支援センターだより

イ 子育てに関する国、県、市からのお知らせ

ウ 託児情報・サークル情報など

エ 園の自由来園情報や入園のお知らせ

(4) 子育て及び子育て支援に関する講習会などの実施

① 頭と心と体の講座

【対象】市内の未就園児親子

【日時】年12回 午前10時～11時

【内容】在宅育児の親子が子育てのスキルアップのため、講師から話を聞いたり、共に作業をすることにより子育て時間を楽しむ。

【場所】子育て支援センター・くすりん・菊川消防署

月 日	活 動 内 容	参加者
4月26日(火)	幼児期の栄養の話 「ミルクのアレンジレシピ」 講師 吉田綾乃さん (株) 明治栄養士	7組 16人
5月20日(金)	「走る本屋さん」 講師 高木久直氏 (高久書店)	8組 18人
6月23日(木)	「あおむしのひも通し作り」	12組 25人
7月14日(木)	「こどもの水分の摂り方」 講師 小川聡氏 (大塚製薬株式会社)	7組 15人
8月25日(木)	「図書館出張おはなし会&かざぐるま作り」 講師 小笠原図書館職員 (2名)	10組 26人
9月29日(木)	「災害への備え」 講師 菊川市危機管理課職員 (2名)	7組 17人
10月12日(水)	「親子トランポミックス」 講師 松本百代氏 (ミントランポリン公認指導員)	9組 23人
11月25日(金)	「みんなで行こう！消防署」 講師 菊川消防署職員	18組 42人
12月15日(木)	「クリスマスコンサート」 (2部制で行う) ゲスト グリーンシトラスミュージック	19組 49人
1月18日(水)	「パンパーティーとびよよん」 講師 水ようおはなし会	15組 43人
2月16日(木)	「食育講座～幼児期の栄養の話～」 講座 武藤有美子氏 (菊川市栄養士)	5組 12人
3月15日(水)	「名前入りビジーボード作り」	10組 20人
合計		127組 306人

(令和3度 参加者数 75組 163人)

★毎月開催の講座を通し、子育て中の親にとって何かしらの子育てのヒントやなるほど感、すっきり感を体得してもらった。子どもの年齢の近いお母さん同士でお話をして子育ての悩み、喜びを共感しあった。  
子育て中だがいろいろなことに意識や興味を持ち、楽しい子育てができるよう、参加者のニーズを聞き取りながら行えた。

#### (5) 地域支援活動の実施

##### ① 職員研修

月 日	内 容
10月5日(水)	静岡県西部児童館連絡協議会館長研修会
12月2日(金)	静岡県西部地区児童館連絡協議会実技研修会